

話し合いの大切さ

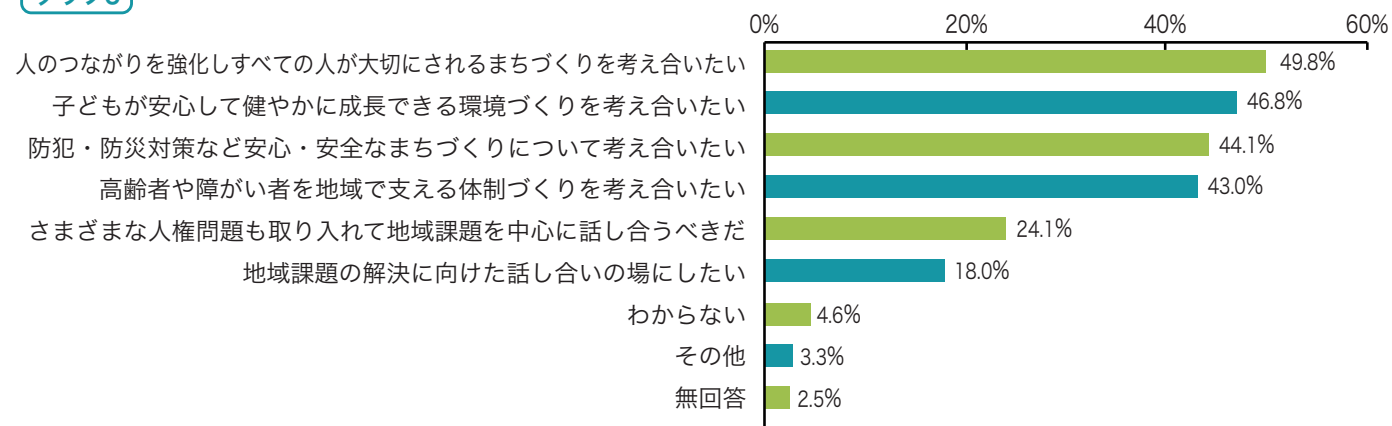
人権尊重のまちづくりに向けた話し合い

これまで30年以上にわたって、各地域で行われている「住民学習会」は、地域のまちづくりを進めていくうえでの、重要な話し合いの場です。また最近では、さまざまな人権問題や身近な地域課題から人権について考え合う中で、具体的な取り組みが行われた学区もあります。

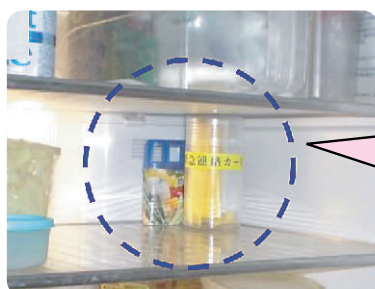
住民学習会で「人のつながりが強いまちづくりを考えたい」意見が多い

グラフ5

住民学習会をどのような学習の場にしたいか



地域防災活動



緊急連絡カード



「安心・安全に暮らせるまちづくり」に向けた災害時要援護者支援の活動例。

いつまでもこのまちで安心して暮らしたい

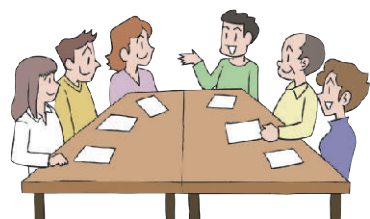


協働のまちづくりに向けて

自分たちの住むまちは、自分たちでつくる

まちづくりの第一歩は、お互いの人権を尊重し、自分たちのまちのことを考え、自分たちができることから始めることです。

これからも、一人ひとりの人権が尊重され「いつまでも住み続けたい」と思えるまちづくりを進めましょう。



誰もが「いつまでも住み続けたい」と思える地域をつくるためには、日常生活の中で、お互いの個性や生き方を認め合い、支え合い、ともに生きていける『人権が尊重されるまちづくり』をめざして、一人ひとりが行動することが大切です。

これからも「住民学習会」を『人権文化が根付いたまちづくり』のための話し合いの場として位置づけ、学んだことが活かせる活動を推進しましょう。

お問い合わせ

人権推進課 084-928-1006
生涯学習課 084-928-1243
中部生涯学習センター 084-932-7265

南部生涯学習センター 084-980-7713
松永生涯学習センター 084-934-5443
北部生涯学習センター 084-976-9460
東部生涯学習センター 084-940-2574
神辺生涯学習センター 084-962-5026

